



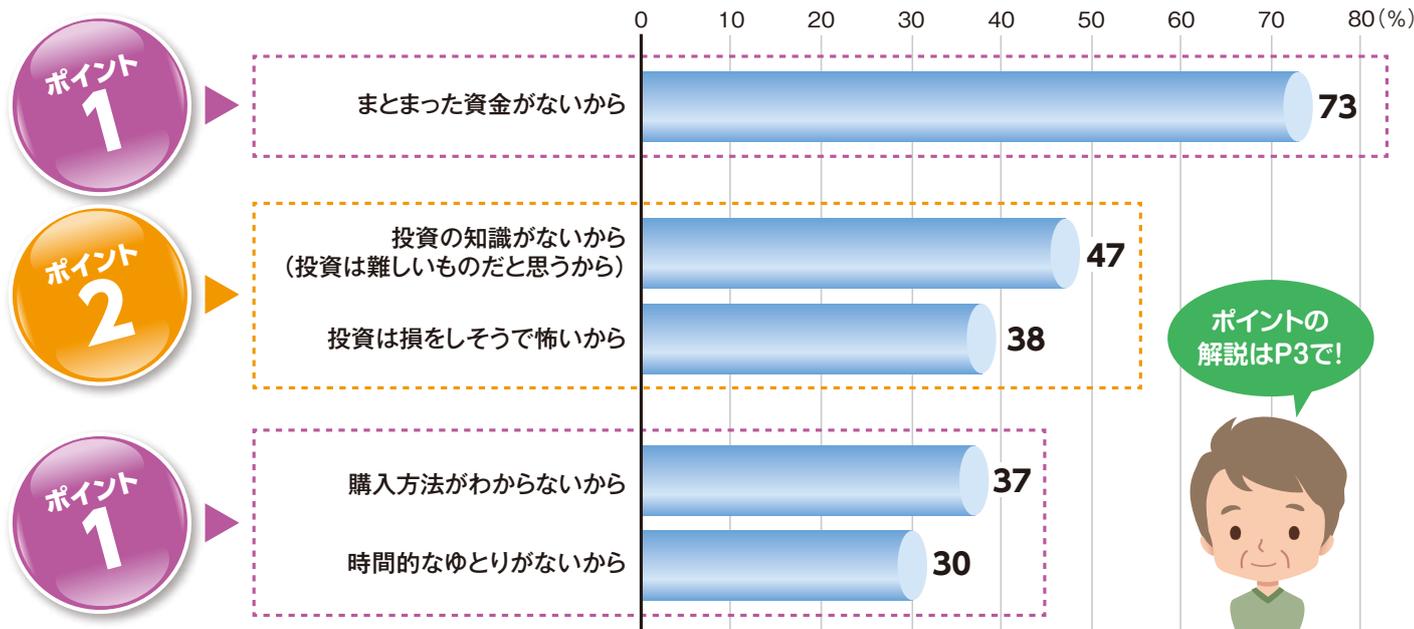
八十二銀行
オリジナルキャラクター
「はちにの8ちゃん®」

世代に合わせて長期分

平成30年1月から新たな少額投資非課税制度「つみたてNISA」が始まります。
「つみたてNISA」は、長期の資産づくりに適した制度です。

低金利が続く中、銀行預金だけでは資産の成長は期待できません。個人の資産形成にとって「投資」は有効な手段となりますが、未だ利用していない人の割合が高いのが現状です。

投資は資産形成に必要だと思うが、投資を行わない理由



出所：金融庁「国民のNISAの利用状況等に関するアンケート調査」(平成28年2月実施)

投資のお悩みを解決する「つみたてNISA」スタート!

つみたてNISAは、投資未経験者や初心者が抱く不安を解消し、**税制面**から積立投資をサポートする制度です。

少額から運用できる

少ない資金でも
資産運用がはじめられます

「つみたてNISA」の特徴

キーワードは
「少額」「長期」「積立」

非課税投資枠は年間40万円
非課税期間は最長20年

長期の資産形成が
可能です

運用で得た利益が非課税

現行NISAと同じく
運用益等が非課税

投資対象は
国の要件を満たす
投資信託等

初心者でもファンド選びに
迷いません

対象は「積立投資」に限定

資産をコツコツ積立てる
ことができます

分散投資できる「つみたてNISA」

初めての投資にピッタリな積立投資

ポイント
1

少額から積立が可能



積立投資は1度の手続きで月々5,000円からの利用が可能です。毎月自動的に投資信託を購入するため、投資のタイミングに悩むことなく忙しい方の資産形成にピッタリです。

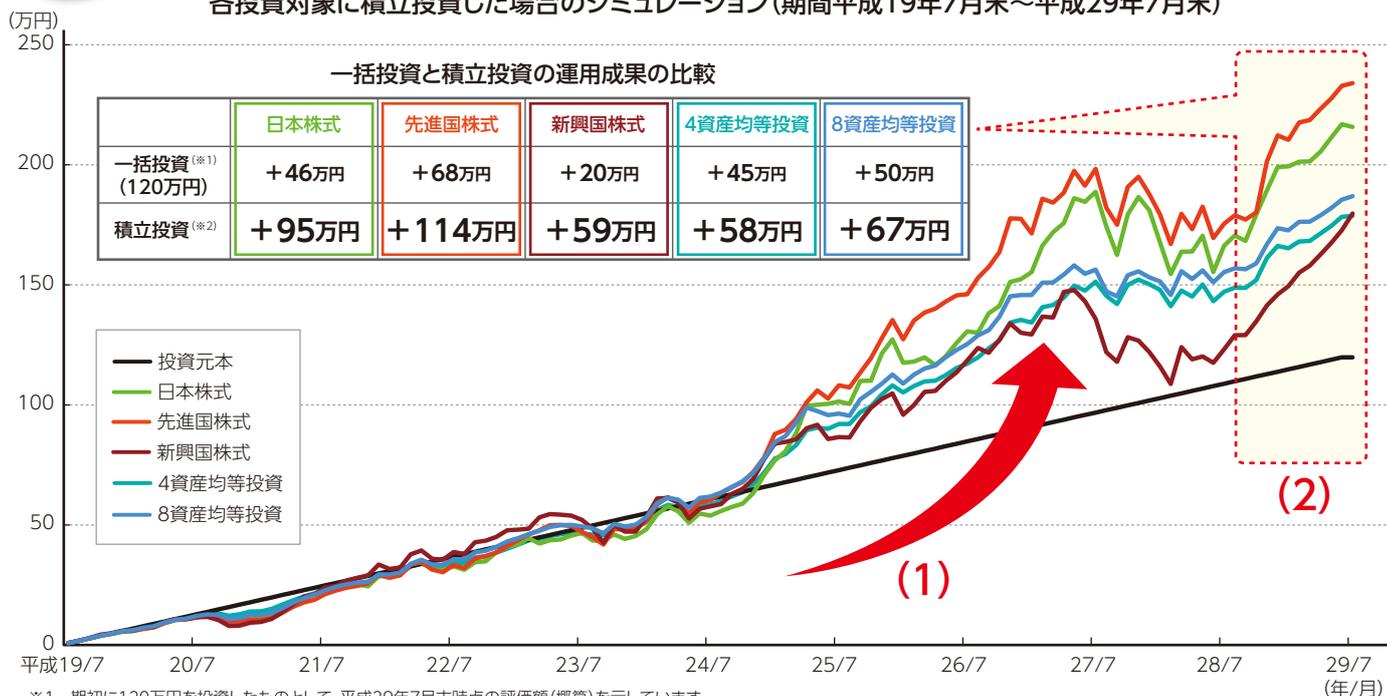
つみたてNISA
なら
税制面もお得!



ポイント
2

投資対象にこだわるよりも、長く続けることが積立の極意

各投資対象に積立投資した場合のシミュレーション(期間平成19年7月末～平成29年7月末)



※1 期初に120万円を投資したものと、平成29年7月末時点の評価額(概算)を示しています。

※2 期初から毎月月末に1万円ずつ積立購入した場合の平成29年7月末時点の評価額(概算)を示しています。

出所:三菱UFJ国際投信のデータを基に八十二銀行が作成

(1)『長くコツコツ』は負けにくい運用の第一歩

長くコツコツ積立てると、価額が高い時には少なく購入し、安い時には多く購入することができます。一括購入するよりも平均購入単価を低く抑えることができるため値上がり時の恩恵を受けやすくなります。

価額が上がっても
下がっても
積立なら安心だね!
P.5で詳しく解説



(2) 積立は『投資対象の選択 < 運用期間』

積立の投資対象を選ぶ場合には、投資対象を分散する方法や個別資産に特化する方法があります。投資対象によって値動きの大小はあれども、どの方法を選んでも一定の運用効果が得られています。

どれを選んでも
長く続けることが
大切だね!
P.5で詳しく解説



あなたに合った積立は？ 商品・年代別の積立活用方法！

長期積立投資は若年層だけでなく、シニア層の資産形成にも役立ちます。

20代
～
30代



20代～30代は、将来の夢や目標に向かって自分のためにお金を貯めることができる期間です。運用に充てられる期間も長く確保できるため、少額でも効果的に運用成果を得ることが可能です。

まずは「貯めるお金」を決め、残ったお金で生活するクセをつけるのが資産づくりのコツです。

40代



40代は、一般的に子どもの教育資金や住宅ローンなど支出が多く、お金を貯めにくい期間です。一方で、充実したセカンドライフに向けた資金準備を始めていきたい時期でもあります。

収入と支出のバランスを考えながら、将来に向けた備えを積立てていくことが大切です。

50代
～



50代以降は、近い将来退職という節目を迎えることで収入が減り、年齢によって加入できる制度も少なくなっていくます。

ゆとりあるセカンドライフのために、どの程度余裕資金が必要なのかマネープランを立てましょう。家族と自身のゆとりのために早いうちから積立商品を活用しましょう。

資産形成では、その目的や保有する金融資産の状況などに応じて商品を選ぶことが重要です。さまざまな制度や商品の特性を活かし、最適な組み合わせでお金を育てましょう。

	つみたてNISA	iDeCo(個人型確定拠出年金)	個人年金保険
特徴	毎月一定額ずつ投資信託を自動的に買付ける	自分で好きな商品を組み合わせることができる(預金・保険・投資信託)	将来受取る金額を決めることができる
メリット	大きな資産成長が期待できる 運用益は非課税	拠出・運用・受給の3つのタイミングで税制面での優遇 (掛金:全額所得控除/運用益:非課税)	保険料が個人年金保険料控除の対象 (適用要件あり)
デメリット	元本割れの可能性がある	原則60歳までは払出できない 元本割れの可能性がある	契約後、一定期間は解約返戻金が元本を下回る
年間投資上限	40万円	14.4万円～81.6万円	商品により異なる
運用期間	20年	原則、加入から60歳まで10年以上の加入期間が必要	商品により10年からライフスタイルに合わせて設定可能
中途解約	可能 ただし、非課税枠の再利用不可	原則不可	可能 ただし、契約後、一定期間は元本を下回る

※詳細は各種パンフレットをご確認ください。

八十二銀行ではじめる「資産形成」

八十二銀行では「つみたてNISA」・「iDeCo」・「個人年金保険」等、お客さまの年齢やお考えに合わせた各種商品を取扱っております。店頭窓口にて是非ご相談ください。

